

# 並木クオリティ

自主・創造・協和

これまでの歩みを土台に「並木中生のみなさん、力を発揮していこう!!」

校長室より

1月22日(水)から24日(金)にかけて、7年生は福島県裏磐梯でスキー宿泊学習を実施しました。7年生の皆さんが事前の計画や準備を一生懸命に行い、健康管理に努め、スキー宿泊学習を実施できたことをとてもうれしく思いました。スキー宿泊学習のテーマを「スキーを学ぶことを通して、次のような能力や態度を身に付けること」と設定して行いました。



○コミュニケーションスキルを身に付け、人と上手に関わりながら活動し、自分にできることは何か考え行動する。

(集団生活において大切なこと)

○つくばと福島それぞれのよさや課題について理解し、改めて日本のよさを再発見しようとする。

(つくばスタイル科の学習を体験的に学ぶこと)

○自主性・実践力を生かし、実行委員を中心に話し合い積極的に活動する。そして、自主・自立の態度と連帯感を育てる。(本校の校訓「自主・創造・協和」に通じること)



7年生は、集団生活やスキー実習中のきまりを守って、関わる人への礼儀、思いやり、感謝の心をもって、3日間、安全で楽しい学校行事にすることができました。初心者の生徒は、粘り強くスキー講習に参加し、充実感や達成感をもつことができました。中級・上級者の生徒も、大自然の中で仲間と共にスキーを楽しむことができました。実行委員長を務めた生徒が、スキー宿泊学習ができることに感謝して、スキーを楽しみたいと述べていたとおりの活動になりました。

9年生は、1月の私立高校受験を経て、進路が決定した生徒、2月末の県立高校受検へ向けて手ごたえを感じた生徒、並木中生がその力を十分に発揮することができました。それぞれの新たな進路先での生活をデザインしながら、卒業期の生活を充実させてほしいと思います。また、8年生は、部活動の大会参加や9年生への感謝の気持ちを高め、新リーダーとして動き出しました。各学年の生徒が学校行事やそれぞれの学年の取組を通して大きく成長しています。

今年度も残り1ヶ月余りとなりました。並木中生が学校内外で大きく活躍し成長できた1年間となりましたが、新たな目標への挑戦に向けて、自分の取組が思い描く理想とかけ離れ悩むことがあるのも現実だと思います。そのような時に次の言葉を読んでほしいと思います。

2000年オーストラリアのシドニーで開催されたオリンピックで、女子マラソンに出場し金メダルに輝いた高橋尚子さんは、高校時代の陸上部の恩師から次の言葉を送られ、頑張ってきたそうです。

「何も咲かない寒い日は、下へ下へと根を伸ばせ、やがて大きな花が咲く」

根っこを長くするためには花が咲かない時間もありますが、根がしっかりしている木には、いつか大きな満開の花が咲くという意味です。結果がでなくても諦めずに努力をしていれば花は咲きます。

並木中生が今年度に発揮した成果は、高橋尚子さんが歩んできた足跡と同じように昨年度の蓄えがあったから、根っこをしっかりと張り(土台を築き)、花を咲かせ(力を発揮)したことと思います。

保護者の皆様には、授業参観、懇談会等、教育活動に対するご協力をありがとうございます。引き続きご協力をよろしくお願いいたします。

【スキー宿泊学習の感想】



スキー宿泊学習では、しおりを読んだり、話を聞いたりして自主的に行動することを心がけました。時間を守り、マナーよく活動できました。また、泊学習になり、インストラクターの方に教えてもらってスキーの技能が身に付き自信になりました。雪質や雪景色、ホテルの食事などいろいろなことが心に残りました。

普段とは違う場所での集団生活は、学校生活でもできていたけれど、学校生活でもできない経験になりました。また、実行委員を務めたこと、自分自身も成長したことも含めて思い出に残る宿泊学習になりました。この体験で学んだこと（時間を守る、マナーを守る）をこれからも頑張りたいと思いました。

スキー宿泊学習では、インストラクターの方にいろいろなことを教えてもらいました。友達と一緒に乗ったことも思い出しました。ホテルの生活では、部屋の友達と楽しく交流できました。ぼくは、このスキー宿泊学習で、班長を務めました。この経験を活かし、これからも積極的に行動したいと思いました。

【防災講習会】

2月12日(水)日本防災士会から講師の先生をお招きして防災講習会を行いました。PTA本部役員の方々が生徒へ防災の重要性を理解させたいという願いから講演会を主催してくださいました。防災士の先生から、近年の我が国における自然災害と被害、防災の意識と災害への備え、フェーズフリー防災の考え方(非日常を日常に)について教えていただきました。また、災害が発生したときには、インクルーシブとダイバシティーの意識が大切であり、日頃から困っている人がいたら声をかける、自分のことだけを考えると困っている人を助けることはできないので、人助けをする意識をもつことが防災へつながると話していました。



【コミュニティ・スクール推進会議】



2月13日(木)第3回コミュニティ・スクール推進会議が開催されました。「学校評価から見た学校のよさと課題」「地域と学校が連携し、どのように子供たちを育てるか」について話し合いました。並木中のよさは、生徒の課題意識の高さ、行事等を通して互いに成長できること、企画・運営力のあるところなど多くの生徒のよさを確認しました。課題としては、挑戦するために一歩踏み出すこと、もっと粘り強く追究していくたくましさなどが挙げられました。課題を解決し、よりよい成長を促すために、地域の方々に学校を見てもらい、役割分担をして大人が子供に関わっていくことが大切であることを確認しました。

【部活動の地域移行】

令和8年4月から休日の部活動を地域に移行するという方針について、実際にはなかなか進んでいないのが現状です。本校では、昨年3月からサッカー部をモデルケースとして、クラブチームの指導者に休日の指導を依頼し地域移行を始めました。しかし、サッカー協会主催の大会等とクラブの活動との調整が進まず、2か月足らずで活動停止となりました。また、他の部活動についても、プロチームの代表者と話し合いコーチを依頼しましたが、行政上の手続きとの関係で実現できませんでした。つくば市では、新たに令和9年8月末(全校大会終了)までに、教員と部活動指導員が休日の部活動に携わらないようにする方針がロードマップに示されました。部活動の地域移行については、次のことを理解いただきまして、ご協力をお願いいたします。

- ・ 休日の活動を指導する指導者を確保すること
- ・ 受益者負担の観点から会費が発生すること
- ・ その会費から指導者へ手当を支払うこと
- ・ 誰が、会費の管理をし、組織の運営をするのか保護者の協力を得ること
- ・ スポーツ振興センターの保険は適用外になることなど

- 3月の予定
- 4日(火)学年末PTA(7年)
- 5日(水)卒業式予行 巣立ちの会
- 7日(金)県立高校入試追検査(9年4時間授業)  
7、8年生5時間授業(部活動なし)
- 10日(月)県立高校入試追検査(9年4時間授業)  
7、8年生45分6時間授業
- 11日(火)第46回卒業式
- 12日(水)県立高校入試合格者の発表
- 13日(木)県立高校入試2次募集出願期間~14日(金)
- 17日(月)県立高校入試2次検査
- 19日(水)県立入試2次合格者の発表
- 20日(木)春分の日
- 24日(月)令和6年度修了式
- 25日(火)学年末・始め休業日~4月7日(月)
- 31日(月)離任式